

証 拠 説 明 書

2022年(令和4年)2月14日

東京地方裁判所民事第2部Cd係 御中

原告ら訴訟代理人
 弁護士 小 島 延 夫

甲号証	枝番	標 目 (原本・写しの別)	作 成 年月日	作成者	立証趣旨
239		「環境影響評価と行政訴訟」環境法政策学会編・環境法政策学会誌第1号『新しい環境アセスメント法—その理論と課題—』43頁以下	写し 1998年	島山武道	環境影響評価の手續の瑕疵が、処分の違法にどのような影響を及ぼすかという点について、行政手續きの瑕疵の処分に及ぶ影響について判断した群馬中央バス事件最高裁判決を参照すべきとしていること
240		「環境影響評価」環境法ケースブック[第2版]205頁以下	写し 2009年	島村健	環境影響評価の手續の瑕疵が、処分の違法にどのような影響を及ぼすかという点について、行政手續きの瑕疵の処分に及ぶ影響について判断した群馬中央バス事件最高裁判決を参照すべきとしていること
241		「環境訴訟法」387頁以下	写し 2015年	越智敏裕	環境影響評価の手續の瑕疵が、処分の違法にどのような影響を及ぼすかという点について、行政手續きの瑕疵の処分に及ぶ影響について判断した群馬中央バス事件最高裁判決を参照すべきとしていること
242		環境法BASIC[第3版]2021年・550頁以下	写し 2021年	大塚直	環境影響評価の手續の瑕疵が、処分の違法にどのような影響を及ぼすかという点について、行政手續きの瑕疵の処分に及ぶ影響について判断した群馬中央バス事件最高裁判決を参照すべきとしていること
243		「環境影響評価法違反を理由とする裁判」(山村恒年先生古稀記念論集・環境法学の生成と未来)440頁以下	写し 1999年	水野武夫	「調査予測すべき項目が欠けている場合…免許等は違法」「調査、予測、評価の内容が不備な場合…このような評価書をもとに行われた免許等は違法」「代替案の検討がされていない…それに基づいてなされた免許等は違法」との見解が示されていること
244		「火力発電に係る昨今の状況」2017年10月10日	写し 2017.10.10	経済産業省資源エネルギー庁	「現時点」の技術として、天然ガス火力のガスタービン複合発電(GTCC)では、標準的な排出係数が340g-CO ₂ /kWhであること
245		環境省計画段階配慮技術手法に関する検討会「計画段階配慮手續に係る技術ガイド」平成25年3月	写し 平成25年3月	環境省計画段階配慮技術手法に関する検討会	計画段階配慮の目的は、重大な影響の回避・低減であること
246		写真(葉山森戸海岸(神奈川県三浦郡葉山町)のひじきの様子)	写し 撮影日は、写真記載の通り	撮影者武本匡弘	葉山森戸海岸(神奈川県三浦郡葉山町)のひじきが、2012年に比較し、2021年には、大幅に減少し、磯枯れ状態が著しく進行していること